



あす 未来に挑む

猪名川町立猪名川中学校 学校通信

令和7年4月18日

発行者 石田 健一郎

ご入学・ご進級おめでとうございます！

桜が美しく咲き誇る4月10日(木)、猪名川中学校では新入生135名を迎え、第36回入学式を挙行了しました。新入生の皆さん、入学おめでとうございます！また、一足先に始業式を迎えた2年生178名、3年生198名の皆さん、進級おめでとうございます。

保護者の皆様、お子様のご入学、ご進級、誠におめでとうございます。猪名川中学校は生徒の主体性を大切にしています。校則検討や生徒主体の行事作りを通して、「生徒が育つ」よう努めています。これからの人生をたくましくしなやかに生きていくための人間力が育つよう、教職員一同、伴走者として全力を尽くします。保護者の皆様には、本校の教育実践に温かいご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

【入学式 校長式辞より】

猪名川中学校は、生徒全員が自ら選んで入学した学校です。皆さんは清陵中も選択できましたが、本校を選んで入学しました。だから誰もが安心して過ごせる居心地のいい学校になるはず。ただ、自然にそうはなりません。一人一人が相手の身になり、自分にできることを考えて行動してこそ実現できるのです。

今年度の本校の**合言葉**は「**明日も来たくなる猪名中**」。一緒に過ごす同じクラスの友達が、そして自分自身が「明日も来たい」と思えるよう、自分にできることは何かを考え、それを行動に移してください。

さて、今から1年前の自分を思い出してください。そのときと今の自分の中身はどれくらい違いますか？そんなに変わってないと思うかもしれませんが、実は、物質レベルでみると1年前とはまるで違うものになっています。食べたものを構成する物質が体の一部となり、体の一部だった物質は外に出ていき、体の中身は新しく置き換わっていきます。そして1年くらいで体の中身はほとんど入れ替わっているそうです。このことから、「**自分は変わることができる**」ということが言えるのではないのでしょうか。物質的には新しい自分に生まれ変わっているのだから、自分の中に嫌いな部分や直したいところがあるならそれを手放し、なりたい自分、新しい自分に変わればいい。ただし自分の好きなどころや良さは残してください。皆さんの素敵部分は、新しい経験を積み重ねながらさらに輝きを増していくよう、磨きをかけてください。

中学校入学のような人生の節目は自分を換え、成長する絶好のチャンス。「なりたい自分」を自分自身で決め、どうすればそうなれるのか、自分で考え、判断し、行動に移してみましょう。また、自分を換えようとしている人がいたら決して茶化したりせず、応援してあげてください。頑張ろうとしている人の邪魔をするのは許しません。誰もが安心して自分の考えを言うことができ、やりたいことにチャレンジできる学校を作るのは、あなた自身の小さな一歩。誰かがやってくれるのを待つのではなく、自分から行動できる人を目指してください。先輩たちや私たち教職員と一緒に「明日も来たくなる猪名中」を作っていきましょう。

《校長着任あいさつ》

この度校長に着任した石田 健一郎です。元気に笑顔であいさつする生徒たちの姿に、猪名中生のパワーを感じています。保護者会や、「いなスク応援団」をはじめ地域の皆様のバックアップも強力で、心強く思っております。今後も皆様のお力をお借りしながら、「明日も来たくなる」ような学校づくりに努めたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。



4月11日は1年生初めての給食。2年生に配膳を手伝ってもらった後、楽しそうな会食が始まりました。